

暮らし

高齢・介護保険のお知らせ

介護保険料決定通知書を送付

7月中に送付します。

対象

- ① 市内在住の65歳以上(介護保険の第1号被保険者)で、年金から保険料を支払っている人
 - ② 保険料段階の変更や納付方法が年金からの支払いに変更となる人
- ※②は4月にお送りした通知書の改定となります。

介護保険負担割合証の更新

新しい「負担割合証」を7月中旬に送付します。

対象

要介護(支援)認定を受けている人及び総合事業の対象者全員

内容

利用者負担割合(1割から3割)を記載しています。介護サービスを利用する場合は、被保険者証とともに事業者に提示してください。

【有効期間】

令和2年8月1日～令和3年7月31日

紙おむつなどの介護用品を支給

対象

介護保険の要介護4または5、及び要介護3で「排尿」「排便」のいずれかが全介助の人を在宅介護している人

要件

介護者・被介護者がともに市内在住かつ市民税非課税世帯であること

持ち物

印鑑・介護保険被保険者証
※介護者と被介護者が別世帯の場合は、続柄のわかる戸籍

問合せ 保健福祉課 2階 27 番窓口

☎6694-9859 FAX 6694-9692

市税に関するお知らせ

固定資産税・都市計画税(第2期分)の納期限は7月31日(金)

問合せ

あべの市税事務所 固定資産税グループ
☎4396-2957(土地)・2958(家屋)

新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う「納税のご相談」

新型コロナウイルス感染症の拡大等の事情により、納期限までに納付が困難な場合は、納税を猶予する制度があります。

問合せ

●市税の納税や猶予について
あべの市税事務所 収納対策担当
☎4396-2949

●法人市民税や事業所税等の納税や猶予について
船場法人市税事務所 収納対策担当
☎4705-2949

市税に関する新型コロナウイルス感染症関連情報

詳しくは市ホームページをご覧ください。

大阪市 市税 コロナ



問合せ 財政局管理課管理グループ

☎6208-7741 FAX 6202-6953

老人医療(一部負担金相当額等一部助成)証の更新

老人医療医療証(青色)をお持ちの人に新しい医療証(黄色)を7月下旬に送付します。現在の青色のものは8月から使用できなくなります。

7月中に届かない場合は、お問い合わせください。

問合せ 保健福祉課 2階 27 番窓口

☎6694-9859 FAX 6694-9692

おめでとうございます! ~令和2年春の叙勲受章~

各分野において顕著な功績を挙げられ、表彰を受けられた住吉区民の皆さんをご紹介します。

きよじつそうこうしょう みつはし にろう
旭日双光章(保健衛生功労) **三橋 二良**さん【元 大阪市住吉区医師会会長】

ずいほうそうこうしょう やました ちよこ
瑞宝双光章(更生保護功労) **山下 チヨ子**さん【現 保護司】

問合せ 総務課 3階 33 番窓口 ☎6694-9625 FAX 6692-5535

住吉消防署からのお知らせ

おうちで学ぼう!

キッズファイヤーステーション!

子ども向けの「救急」や「火災予防」を学べるコンテンツ集です。一緒に学んで感染症や火災から身を守りましょう!

- ポジョレーにおそわる火の用心動画
- ポジョレー手洗いアニメ動画
- あべのタスカルドダンス動画など



インターネットで検索!!

大阪市消防局 お家で学ぼう キッズファイヤーステーション

問合せ 住吉消防署地域担当

☎6695-0119 FAX 6695-4001

募集

学校園支援ボランティア

区内の市立小・中学校、幼稚園で、子どもたちの学校園生活を支援していただけるボランティアを募集します。希望される分野でご協力ください。

要件 18歳以上(専門的な資格は必要ありません)

支援内容 授業中や放課後の学習支援、障がいのある児童・生徒の郊外活動や学習支援、学校図書館での読書環境の充実など

申込み 電話・メール・窓口にて
※申込み時に「学校園支援ボランティア人材バンク登録票」をご提出いただけます。

問合せ 教育文化課 3階 34 番窓口

☎6694-9964 FAX 6692-5535

✉tu0012@city.osaka.lg.jp

ココロほっとMail from 精神保健福祉相談員

毎日笑って 健康パワー充電!!

「笑う門には福来る」ということわざがあるように、「笑い」が心身の健康にいい効果をもたらしてくれます。

こんなにあります! “笑い”の健康効果

- 免疫力のアップ
- 糖尿病の予防・改善
- 関節リウマチの改善
- リラクセス効果
- 認知機能低下の防止 など

“笑い”の頻度と1年後の認知機能との関連性について、大阪府立健康科学センターが調査した研究では、「ほぼ毎日笑う人」と「ほとんど笑わない人」のうち、後者のほうが1年後の認知機能の低下が大きいという結果が出ています。

笑うだけでなく作り笑顔が続けた後にも、がん細胞を攻撃するNK細胞(ナチュラルキラー)が活性化するという実験結果も出ています。

いつも笑顔で心掛けているだけで、健康効果が期待できますよ!

問合せ 保健福祉課 1階 19 番窓口 ☎6694-9968 FAX 6694-6125



子育てミニコラム ~パパの子育て~

子どもが生まれると、家族の新しい生活が始まります。パパの子育ての大切さについて、ご紹介します。



●育児参加はパパのため

最初は子どもを抱っこするだけでも不安があると思います。家事も育児も、できることから始めてルーティン化することで、できる領域を増やしていきましょう。

育児をする中で、子どもが笑ったり、歩けるようになるなど成長を感じると育児が楽しくなっていきます。失敗を恐れず、家事や育児を一つひとつ経験していきましょう。

ママもパパの出来ていないことではなく、出来ていることに目を向けてあげましょう。

●パパの育児参加で子どもの豊かな成長を支えよう

パパが育児に参加することで、ママとは違った刺激を子どもに与えることができます。例えば、絵本の読み聞かせでは、ママとの声の質や読み方の違い、パパにしっかり支えられての体を使った遊びなど、パパの参加で子どもの世界がより豊かになります。

子どもにとって安心できるパパ・ママとの楽しい関わりは、人と関わる力など、子どもの非認知能力を育むためにとても重要とされています。

子育て期を夫婦で協力し、お互いに日ごろの感謝を伝えあいながら、子どもとの生活を楽しみましょう。



問合せ 子育て世代包括支援センター「はぐあっぷ」
保健福祉課 1階 19 番窓口 ☎6694-9968 FAX 6694-6125

児童手当「現況届」のご提出はお早めに!

児童手当受給中の人に「現況届」を送付しています。未提出の人はお早めにご提出ください。 問合せ 保健福祉課 2階 26 番窓口

※現況届の提出がない場合は、6月分(10月支払い分)以降の手当の支給が停止されます。

☎6694-9857 FAX 6694-9692